

「3つの花体操」で健康に

向小児童、保護者ら学ぶ

南部

南部町立向小(大手宏秀校長)で23日、同町の合併10周年記念歌に振り付けた「3つの花体操」の講習会が開かれた。児童と保護者が歌詞を表現した動きを練習し、楽しみながら運動への意識を

高めた。

「3つの花」は町合併10周年の2016年に披露された歌で、同町出身のシンガー・ソングライター坂本サトルさんが作曲した。町は20年度、住民に気軽に運動を楽しんでもらう手段として同体操の制作に着手。歌は坂本

さんがアップテンポにアレンジし、八戸学院大人間健康学科講師の佐貫綾乃さんが振り付けした。

参観日に合わせて実施した講習会では佐貫さんが指導役を務め、全校児童約70人と保護者、地域住民に体操の動きを解説。参加者は歌詞に登場する、町の豊かな自然を体全体で表現した。

4年の泉久保希愛さん(9)は「初めて知った体

操だったけれど、すぐにできるようになって楽しかった」と話した。

町は町内会や学校などに体操を収録したDVDとCDを配布する。町健康こども課の藤嶋聡子課長補佐は「運動強度の低い『つぐらぐ編』もある。町民に愛着を持ってもらえるよう、町民運動会などで活用していきたい」と述べた。

(上條哲洋)